

■ 会社概要 (2023年3月31日現在)

商 号 小池酸素工業株式会社
(英文名) KOIKE SANZO KOGYO CO.,LTD.
創 立 1918年10月15日
設 立 1936年12月8日
資 本 金 4,028,472,259円
従 業 員 数 326名 (連結: 1,029名)
本店所在地 東京都墨田区太平三丁目4番8号
KOIKE Bld.7階

■ 役員 (2023年6月28日現在)

代表取締役社長	小池英夫
代表取締役副社長	富岡恭三
取締役	保坂清仁
取締役	横野健一
社外取締役	横田健二
社外取締役	賢持善英
取締役(監査等委員)	鈴木和美
社外取締役(監査等委員)	富本音丸
社外取締役(監査等委員)	飯塚学
社外取締役(監査等委員)	廣野安生

■ 配当金の推移

支払期	1株当たり配当金
第99期 (2021年度)	60円
第100期 (2022年度)	90円
第101期 (2023年度) 予想	100円

第100期定時株主総会に関するご報告

報告事項

- 第100期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件
- 第100期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)計算書類報告の件

本件は、上記の内容を報告いたしました。

決議事項

- 第1号議案 剰余金の処分の件
本件は、原案どおり承認可決され、第100期期末配当金につきましては、当社普通株式1株につき金90円と決定いたしました。
- 第2号議案 取締役(監査等委員である取締役を除く。)6名選任の件
本件は、原案どおり承認可決され、小池英夫、富岡恭三、保坂清仁、横野健一、横田健二および賢持善英の6氏が選任され、それぞれ就任いたしました。
- 第3号議案 監査等委員である取締役4名選任の件
本件は、原案どおり承認可決され、鈴木和美、富本音丸、飯塚学および廣野安生の4氏が選任され、それぞれ就任いたしました。
- 第4号議案 会計監査人選任の件
本件は、原案どおり承認可決され、Mooreみらい監査法人が選任され、就任いたしました。

■ 株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 6月
剰余金配当基準日 期末配当金 3月31日
単元株式数 100株
株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
〒168-0063
郵送物送付先 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社証券代行部
(電話照会先) 電話0120-782-031 (フリーダイヤル)
公告方法 電子公告
(<https://www.koike-japan.com/jp/ir/kessan>)
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は日本経済新聞に掲載します。

(お知らせ)

■住所変更、単元未満株式の買取・買増請求、配当金振込指定等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座をお持ちでなかった株主様につきましては、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



第100期 株主通信

2022年4月1日から2023年3月31日まで

株主の皆様におかれましては、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに、第100期の当社グループの連結業績と第100期定時株主総会の決議内容についてご報告申し上げます。



代表取締役社長 小池英夫

■ 当期の事業環境および業績の概要

売上高	47,871百万円 (前期比14.4%増)
営業利益	3,292百万円 (前期比94.8%増)
経常利益	3,786百万円 (前期比83.5%増)
親会社株主に帰属する当期純利益	2,065百万円 (前期比107.5%増)

当連結会計年度における世界経済は、緩やかな持ち直しが続いたものの、ロシア・ウクライナ情勢の長期化に起因した資源価格の高止まりや高インフレにより、先行き不透明な状況となりました。一方、わが国経済は、ウィズコロナのもとで持ち直しの動きがみられましたが、世界的な金融引締め等による下振れリスクが懸念され、依然として予断を許さない状況で推移しました。当社グループの主要先である建設業界・産業機械業界では需要回復の兆しがみられるものの、造船業界では鋼材価格の上昇や急激な為替相場の変動により回復に鈍化がみられました。

このような状況のもと、当社グループは中期経営計画で掲げた「世界市場での顧客満足の実現」に向けた取組を継続し、各部門において、売上高、利益ともに増加しました。

その結果、当連結会計年度の売上高は478億71百万円(前期比14.4%増)、営業利益は32億92百万円(同94.8%増)、経常利益は37億86百万円(同83.5%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は20億65百万円(同107.5%増)となりました。

■ 部門別の連結売上高

<機械装置部門>

売上高
193億33百万円
(売上構成比 40.4%)



<高圧ガス部門>

売上高
192億64百万円
(売上構成比 40.3%)



連結売上高

478億71百万円

<溶接機材部門>

売上高
85億88百万円
(売上構成比 17.9%)



<その他の部門>

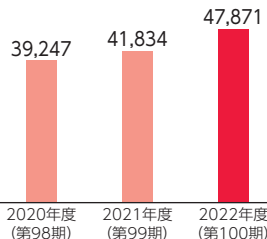
売上高
6億84百万円
(売上構成比 1.4%)



■ 財務ハイライト

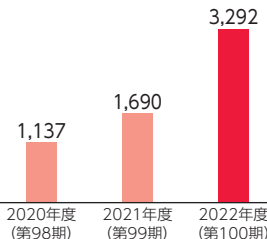
売上高

(単位：百万円)



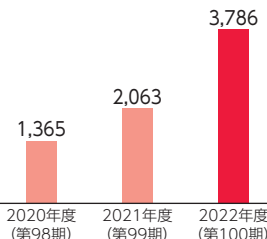
営業利益

(単位：百万円)



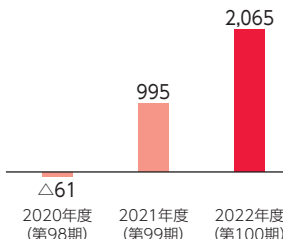
経常利益

(単位：百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益又は当期純損失 (△)

(単位：百万円)



■ 中期経営計画

当社グループは中期経営計画「POST100&NEXT100 TRY-2023」において主要課題として次の事項を掲げ、「取引先」、「従業員」、「社会」、「株主」など様々なステークホルダーとともに共通価値を創造して、ゆるぎない信頼を獲得し、持続的な成長を実現してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援とお引立てを賜りますようお願い申し上げます。

中期経営計画「POST100&NEXT100 TRY-2023」の概要		
主要課題	世界市場での顧客満足の実現 【CS：顧客満足】	①魅力ある製品・サービスの供給 ②顧客利益向上への貢献 ③顧客サービスの高度化
	すべての社員が活躍できる働き方改革の実現 【ES：従業員満足】	①プロフェッショナル人材の育成 ②成果主義に基づく評価制度の浸透と向上 ③働きやすい職場環境の醸成
	持続的成長に向けた経営体制の強化 【SS：社会満足】	①ESG課題への積極的な取組 ②グループ一体経営の促進 ③収益力の強化
数値目標	2024年3月期 (101期) 連結売上高470億円、経常利益率6.0%、ROE4.5%	

■ 株式の状況 (2023年3月31日現在)

発行可能株式総数 17,910,000株

発行済株式の総数 4,204,620株 (自己株式318,313株を除く。)

株主数 2,879名

● 大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
小池酸素工業取引先持株会	375	8.92
小池商事株式会社	269	6.41
日本酸素ホールディングス株式会社	266	6.35
株式会社三菱UFJ銀行	204	4.87
株式会社千葉銀行	199	4.74
三井住友信託銀行株式会社	174	4.14
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	160	3.81
株式会社きらぼし銀行	152	3.63
株式会社常陽銀行	113	2.69
小池化学株式会社	105	2.52

(注) 1. 当社は自己株式318,313株を保有しておりますが、上記の大株主には含めておりません。

2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

● 所有者別状況

